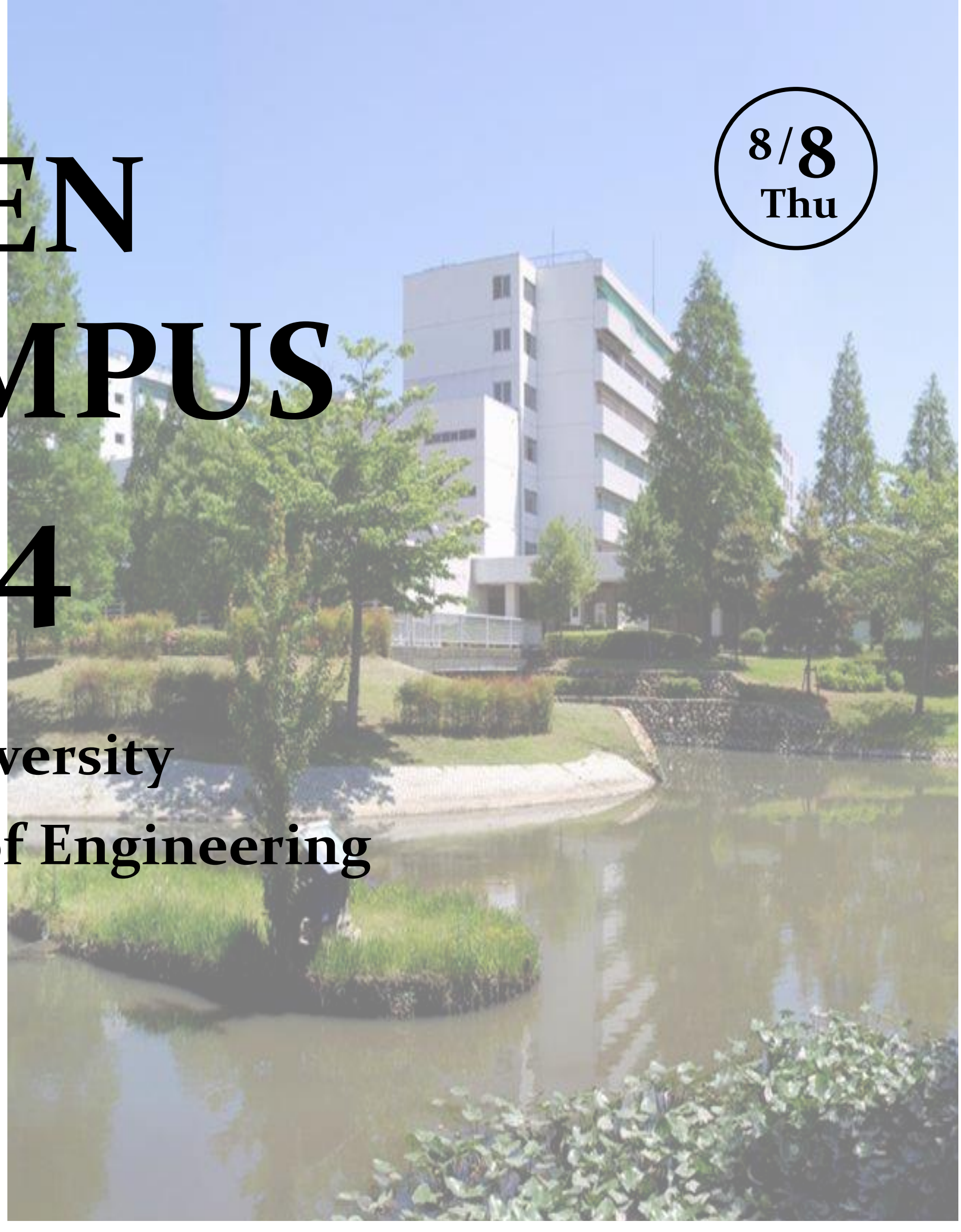
OPEN CAMPUS 2024

8/8 Thu



Gifu University
Faculty of Engineering

9:30－13:30（9:00受付開始）

主催:岐阜大学工学部

工学部説明会
模擬授業
実験教室
なんでも相談室
リケジョCafé
工学部ってどんなとこ？
研究室見学ツアー
研究室自由見学

1 工学部説明会

時　間　①　9:30～10:00　②10:15～10:45
③11:00～11:30　④11:45～12:15
⑤12:30～13:00
予　約　不要
場　所　301・302番教室

皆さんが　“気になる”　工学部の最新情報をお届けします。

担当教員　：　海老原　昌弘　学部長補佐

各学科・コースの紹介や入試情報、卒業後の就職先等を、わかりやすくお伝えします。

<u>注意事項</u>

・5回とも同じ内容です。
・資料には限りがあります。
・入場制限をさせていただく可能性があります。

2 模擬授業

時　間　9:30～11:40
予　約　不要
場　所　102・103・104・105番教室

時間 / 場所	9:30～10:10	11:00～11:40
①102番教室	環境・防災デザインコース **「災害に強い地域の見つけ方」** 大谷　具幸　教授	機械コース **「ものづくり研究（生産加工研究）の最前線」** 山下　実　教授
②103番教室	知能機械コース **「力加減ができるロボット」** 伊藤　和晃　教授	物質化学コース **「不思議なゴムのはなし ～”怪我”の治るゴムと”空気”を読むゴム～」** 三輪　洋平　教授
③104番教室	生命化学コース **「核酸を用いた病気の診断・予防・治療」** 岡　夏央　教授	電気電子コース **「地球温暖化と太陽電池」** 藤原　裕之　教授
④105番教室	情報コース **「人工知能のしくみ」** 加藤　邦人　教授	応用物理コース **「物理で生きものをしらべて，つかう」** 新田　高洋　教授

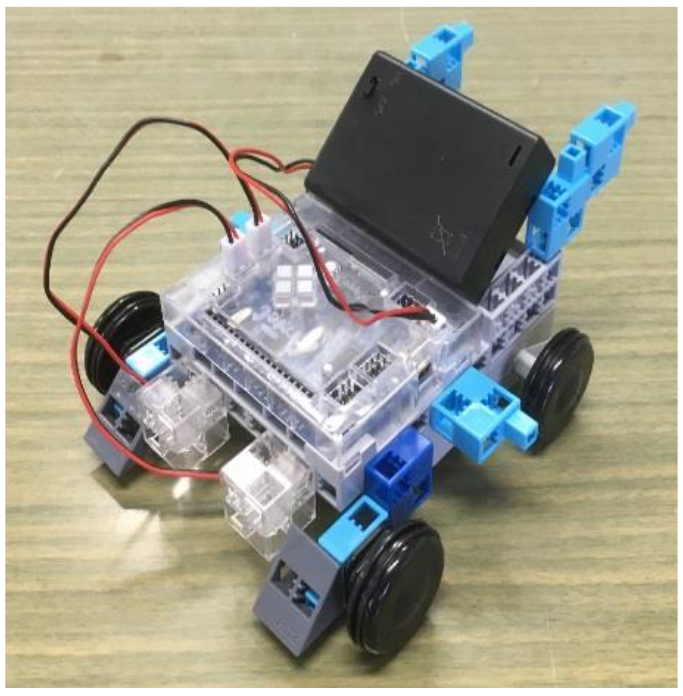
<u>注意事項</u>

・資料には限りがあります。
・入場制限をさせていただく可能性があります。

3 実験教室

ロボットを動かす、ソフトウェア開発の一端を体験しよう！

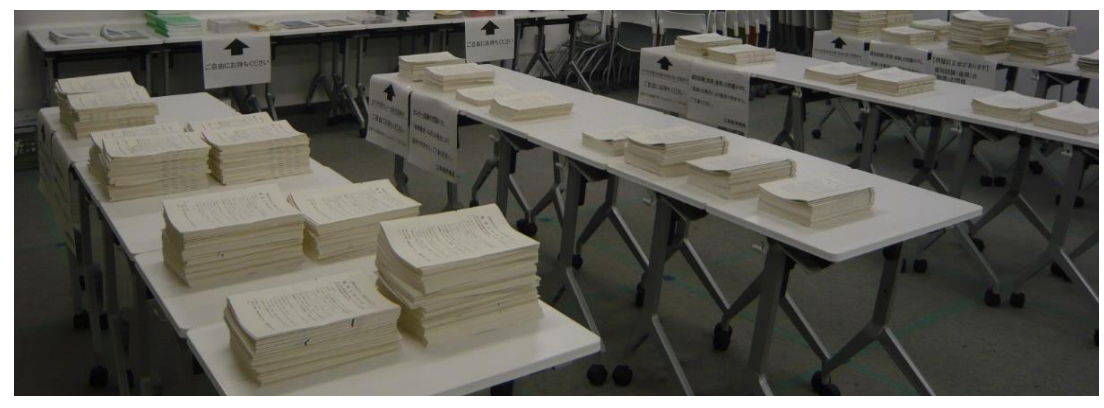
時　間　9:45～11:30（9:30集合）
予　約　必要
場　所　C419室

機械工学科 知能機械コース	実験テーマ	マイコン・ボードを用いた 車型ロボットの制御実験 （説明を聞き練習問題を解きながら作業を進めます）
	担当者	伊藤 聡 教授、研究室学生
	授業時間	9:45～11:30（9:30集合）
	募集人数	20名
	内 容	身の回りの多くの電子製品には、マイクロ・コンピュータ（マイコン）が内蔵されています。それらの製品は、別のコンピュータで開発後、マイコンのメモリーに保存されたプログラムにしたがって動いています。ロボットでも、その動作がマイコン内のプログラムで制御されています。この実験教室では、車型ロボットを組立てて、その動作プログラムを作成し動かしてみます。ロボットを動かすソフトウェア開発の一端を体験してみましょう。
	備 考	・途中入退室できません。 ・事前予約をされていない方は、ご参加いただけません。

4 なんでも相談室

時　間　9:30～11:00
予　約　不要
場　所　204番教室

個別相談会です。 工学部の教員が、皆さんの様々な疑問にお答えします！



注意事項

・相談時間や入場を制限させていただく可能性があります。

令和6年度入試の過去問題等の配布も行います！
※対象→共通テスト、一般選抜
※配布時間→9：30～12：00
※なくなり次第終了とさせていただきます。

5 リケジョCafé

時　間　10:00～12:00
予　約　不要
場　所　21番演習室

女子学生さん集合！！Café気分で何でもお話いただけます♪

工学部の女子学生との座談会です。

学生生活やアルバイトについて等、
気軽に学生とお話いただけます♪

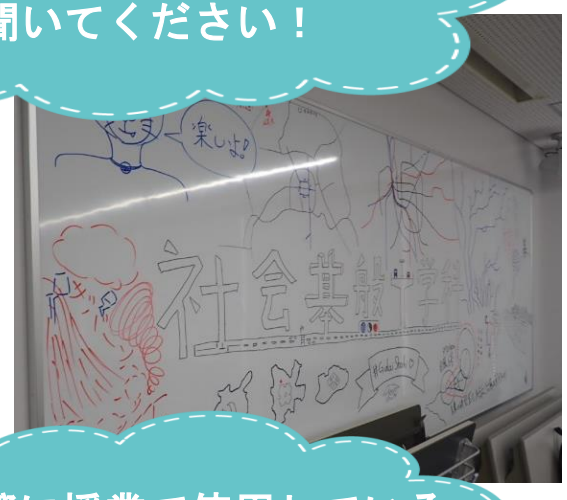
お菓子や飲み物を準備し
皆さまのご参加をお待ちしております！

注意事項

- 相談時間や入場を制限させていただく可能性があります。
- この企画は、女性のみの限定企画です。
- お菓子等はなくなり次第終了とさせていただきます。

6 工学部ってどんなとこ？
～学部生の生の声～

時　間　10:00～13:30
予　約　不要
場　所　11･12番教室



工学部学生自治会による企画です！

展示

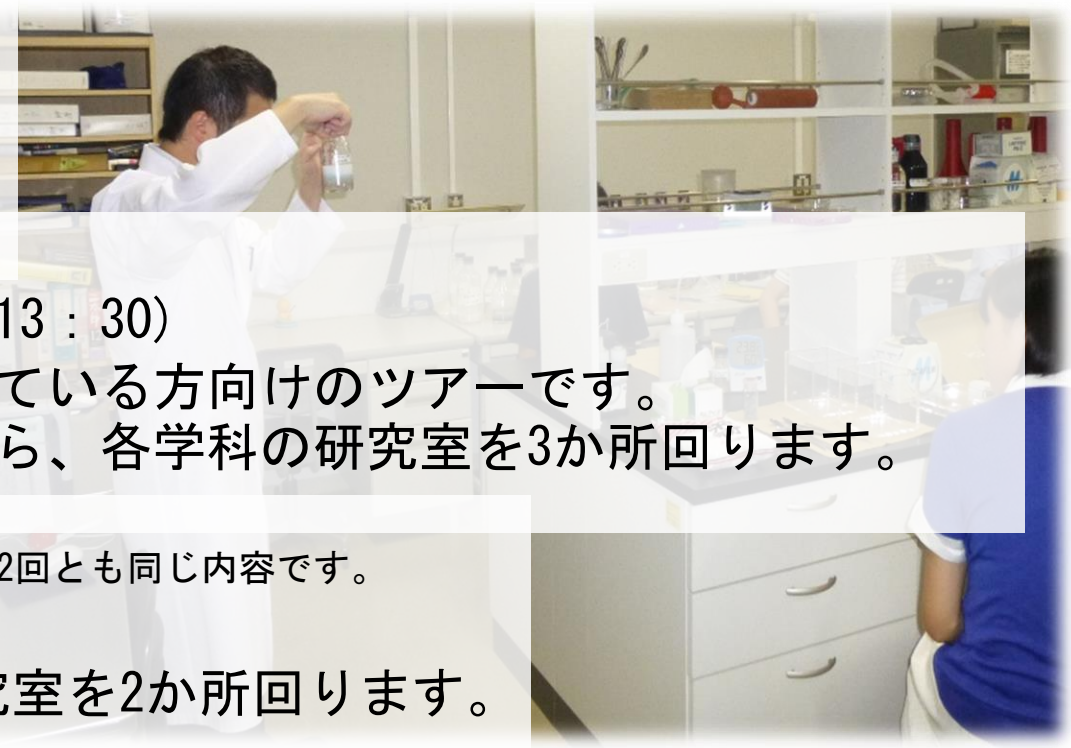
学生生活に関する展示を行います！

学部生と話そう！

工学部の学生生活について、
学部生のリアルな声を聞いて、
キャンパスライフをイメージしよう！

7 研究室見学ツアー

時　　間　9：45～、11：45～
予　　約　必要
集合場所　101番教室



①シークレットツアー　(9：45-11：30)
どこに行くかは、当日のお楽しみ♪
研究室自由見学先の中から、研究室を3か所回ります。

②学科別ツアー　(11：45-13：30)
興味のある学科が決まっている方向けのツアーです。
研究室自由見学先の中から、各学科の研究室を3か所回ります。

③宇宙体感ツアー　(9：45-11：00、 11：45-13：00)　※2回とも同じ内容です。
宇宙好き必見！
研究室自由見学先の中から、「宇宙」に関連のある研究室を2か所回ります。

<u>注意事項</u>

- 開始時刻になりましたら、出発します。
- 途中参加および途中帰宅はできません。
- 実施時間は、前後する可能性があります。
- 参加は、予約者本人様のみ可能です。

8 研究室自由見学

時　　間　10:00～12:50
（研究室によって対応時間が異なります）
予　　約　不要
場　　所　各研究室　（P22～ 研究室等配置図参照）

自由に見学して、「やりたい！」を見つけてください。

宇宙1 **宇宙研究利用推進センター**	**宇宙を目指そう！**	
	担当者	宮坂　武志　教授、センター所属教員、所属研究室学生
	場所	D121室（機械系第2実験棟東）
	自由見学対応時間	10:00～10:20、~~10:30～10:50~~、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、~~12:30～12:50~~
	内容	工学部附属宇宙研究利用推進センターでは宇宙に関する研究、教育活動を行っています。 今回の見学では、工学部で行っている宇宙関連の研究について紹介します。特に今年度打ち上げ予定の人工衛星「ぎふハイスクールサット」の展示、管制の様子を紹介します。衛星運用の模擬体験もしていただけます。

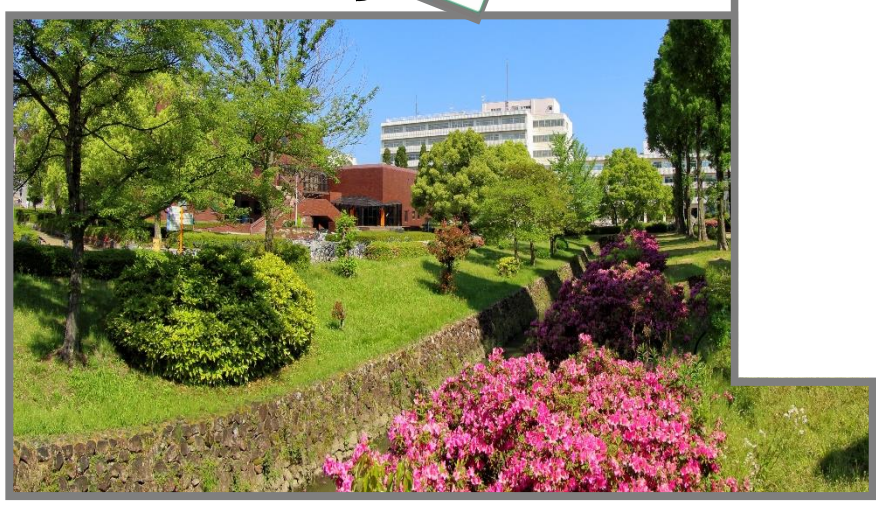
☑ 研究室グランプリ開催！ (11:00～13:30)

場所 → 工学部棟1階出入口(101番教室前)

研究室見学に参加して、
良かった研究室にシールを貼って、投票しよう！

★参加者特典★
投票してくださった方に
岐阜大学のロゴ入りボールペンを
プレゼントします♪

※イメージ



☑ アンケート回答特典！

場所 → 工学部棟の玄関(受付)

★参加者特典★
WEBからのアンケートにお答えていただいた方に
工学部オリジナルファイルをプレゼントします♪

アンケートの受付完了画面を、
受付のスタッフにお見せください。

※参加者特典は数量限定です。

注意事項

- 原則、途中入退室はできません。
- 一度に見学できる人数には限りがあります。
  入れなかった場合は、次の回までお待ちいただくか、別の場所を見学してください。
- 付添い者様は、廊下でお待ちいただく可能性があります。

研究室への行き方 (一番簡単な行き方をご紹介します)

宇宙1

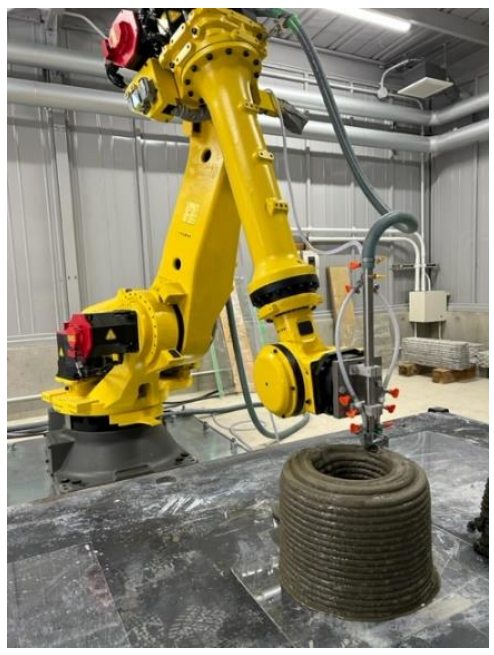
①

②

①工学部A棟沿い(外)を直進。
機械系第1・2実験棟の間を通過し、
突き当たり(土木系実験棟手前)を左へ。

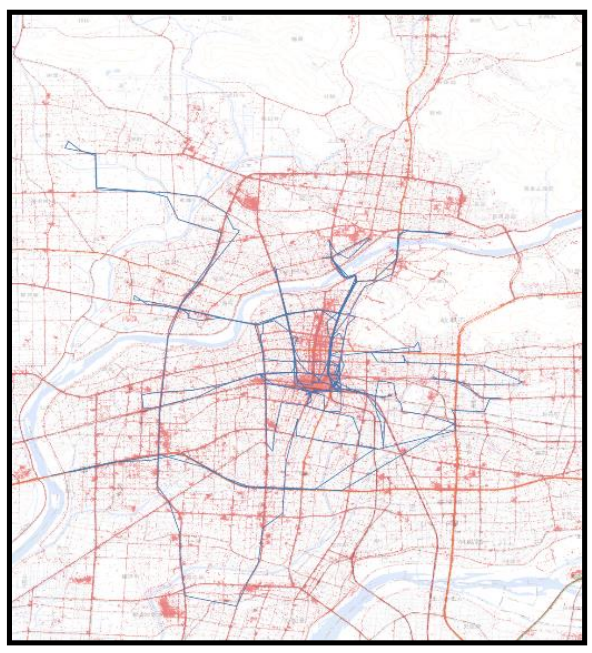
②すぐ左手です。

社基1　建設用3Dプリンタ ロボットによるコンクリート構造物の構築



担当者	國枝 稔 教授、研究室学生
場所	3Dプリンティングスタジオ（土木系実験棟東）
自由見学対応時間	~~10:00～10:20~~、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、~~12:00～12:20~~、12:30～12:50
内容	社会基盤の分野においてもICTやDXが急速に導入されています。学校の建物、マンションや橋などのコンクリート構造物を直接プリントする建設用3Dプリンタおよびプリントした部材を見学し、未来の建設業の姿を想像してください。

社基2　人やくるまの動きをみえる化しよう



担当者	倉内 文孝 教授、中村 俊之 准教授、研究室学生
場所	C327室（工学部C棟3階）
自由見学対応時間	10:00～10:20、~~10:30～10:50~~、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
内容	人の動きを理解することは、渋滞緩和や災害発生時の避難など、様々な側面で重要な情報になります。最近は、スマートフォンやカーナビなどを通じて人、車の動きが詳細に観測されるようになってきました。これらのデータに触れてみてなにができそうか、一緒に考えてみましょう。

社基3　タブレットPCで水路の流れを計ってみよう！

担当者	吉村 英人 助教、研究室学生
場所	水工学実験室（土木系実験棟）
自由見学対応時間	~~10:00～10:20~~、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、~~12:30～12:50~~
内容	河川の流れを計測することは、洪水災害を減らすうえでとても重要です。近年では動画から河川の流れを計測できるようになっています。河川を模擬した実験水路の流れをタブレットPCで撮影した動画から計ってみましょう。

研究室への行き方　（一番簡単な行き方をご紹介します）

社基1

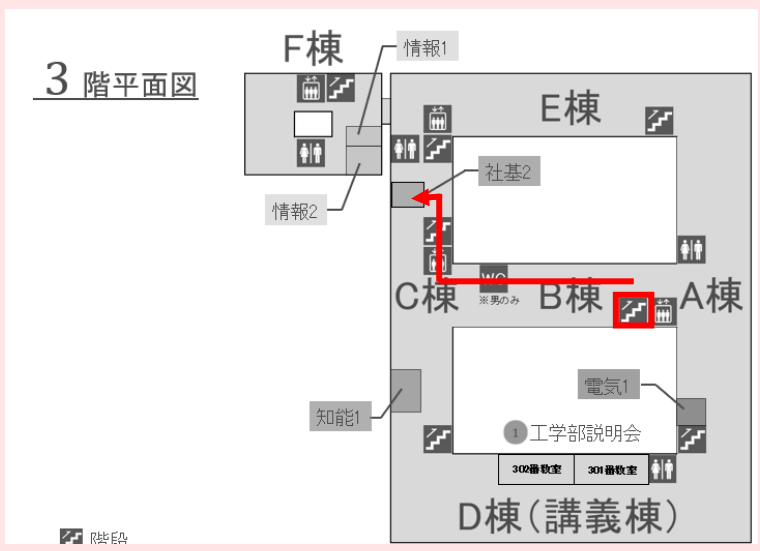
①

②

①工学部A棟沿い(外)を直進。
機械系第1・2実験棟の間を
通過し、さらに進む（東へ）。

②駐車場まで突き当たり、左手です。
（プレハブの建物）

社基2



①工学部A棟中央の階段で3階に上がる。
②階段を出て左に進み、突き当たりを右に曲がる。
③直進し、左手です。

社基3

①

②

①工学部A棟沿い(外)を直進。
機械系第1・2実験棟の間を通過し、
突き当たり（土木系実験棟手前）を左へ。

②直進し、右手です。

機械1　大型風洞を用いた可視化実験

担当者	李 根燮 助教、研究室学生
場所	D117室（機械系第2実験棟西）
自由見学対応時間	~~10:00～10:20~~、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
内容	流れの中にある柱状物体の下流にはカルマン渦列が発生することが知られています。このカルマン渦列は物体の振動や騒音の原因となり、物体の破壊につながることもあります。カルマン渦列についての風洞実験を体験してもらいます。また、目に見えない流れをどのように可視化し解析するかについて説明します。

機械2　大気圧プラズマを使った流動層装置

担当者	小林 信介 教授、須網 暁 助教、研究室学生
場所	E214-2室、E215室（工学部E棟2階）
自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
内容	流動化現象は、固体層下部からガスを流すことで静置していた固体粒子が宙に浮き、あたかも液体のような振る舞いを始めます。この現象を利用した工業装置は**流動層**と呼ばれ、固体の燃焼や粒子の改質など様々な分野で応用されています。さらにこの流動層へ**プラズマジェット**を組み込んだ、新たな工業装置の開発を進めており、その一端を紹介します。

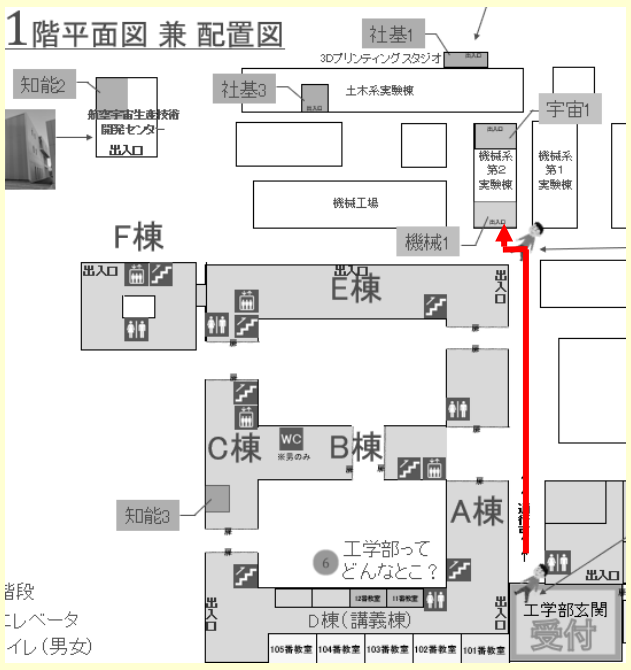
機械3　プラズマ処理による表界面の強化

プラズマ応用研究センター

担当者	西田 哲 准教授、研究室学生
場所	A729室（工学部A棟7階）
自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
内容	固体、液体、気体に続く物質の第4の状態とも言われるプラズマ(電離気体)は活性が高く、物体の形状や材質に影響を与えることなく表面のみを処理して性能を向上させることができます。本見学ではプラズマ処理でダイヤモンドライクカーボンを材料表面に成膜することによる表面硬化の実例を紹介します。また、樹脂表面をプラズマ処理することにより接着強度を向上させる実験のデモを行います。

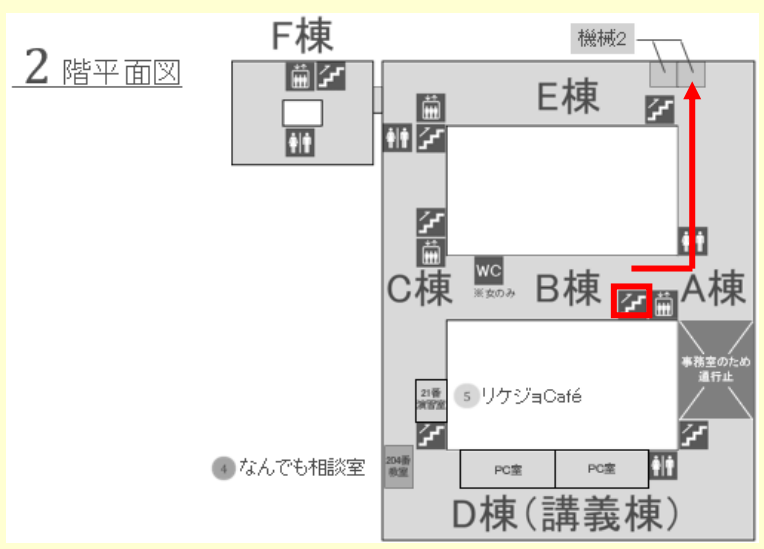
研究室への行き方（一番簡単な行き方をご紹介します）

機械1



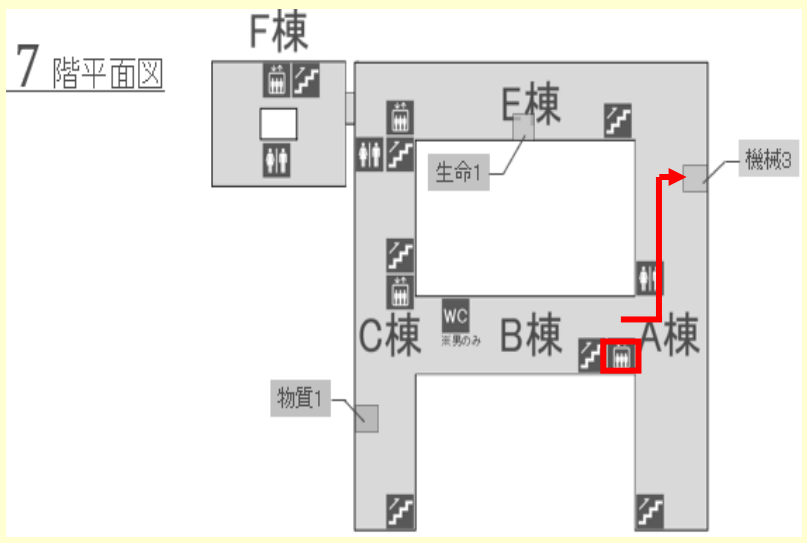
①工学部A棟沿い(外)を直進。
②正面左手の建物です。

機械2

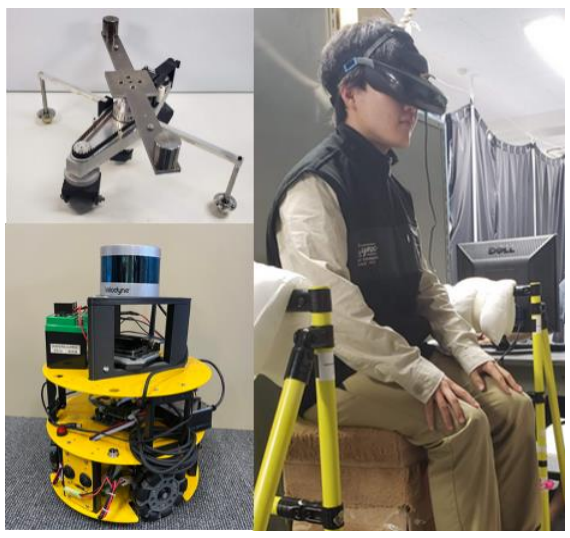


①工学部A棟中央の階段で2階に上がる。
②階段を出て、右手の突き当たりを左に曲がる。
③直進し、正面です。

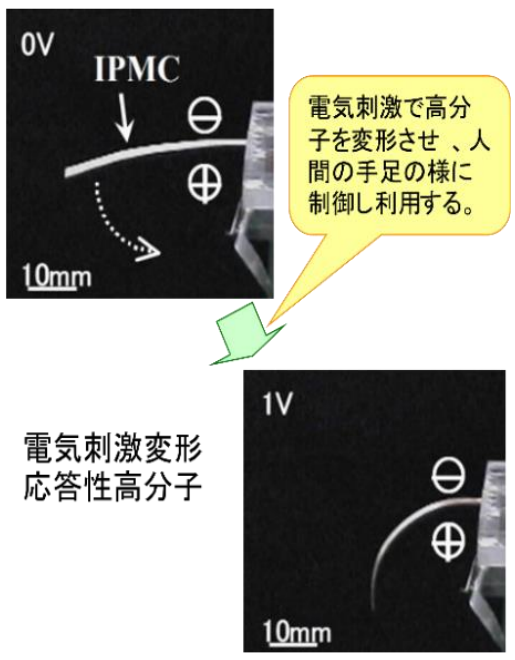
機械3



①工学部A棟中央のエレベーターで7階に上がる。
②エレベーターを降りて、右手の突き当たりを左に曲がる。
③直進し、右手です。

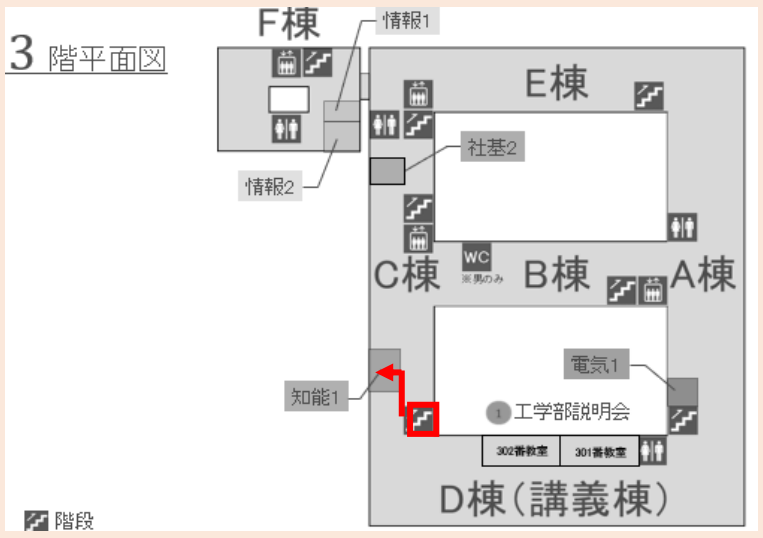
知能1	ロボットを動かす仕組みを見てみよう	
	担当者	伊藤　聡　教授、研究室学生
	場所	C322室（工学部C棟3階）
	自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、~~11:00～11:20~~ 11:30～11:50、~~12:00～12:20~~、12:30～12:50
	内容	本研究室では、ヒトやロボットの運動制御に関する研究を行っています。ヒトは状況に応じて多様な運動を使い分け、適応的な行動を示します。その特徴を計測し、どのような原理で運動が生成・制御されているかを明らかにするとともに、その適応的な機能をロボットに実装して利用すること目指しています。本見学では実験に使用しているロボットを例に、どのような仕組みでロボットを動かしているのかをみてみましょう。

知能2	ロボットで航空機を生産するために	
	担当者	伊藤　和晃　教授、八田　禎之　助教、研究室学生
	場所	航空宇宙生産技術開発センター 1階
	自由見学対応時間	10:00～10:20、~~10:30～10:50~~、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、~~12:30～12:50~~
	内容	ロボットを使って自動で航空機を組み立てる研究・開発を、複数の教員で進めています。とくに今回は、ドリルを持って航空機パネルに孔あけするロボットをご紹介します。一見して簡単そうに見えますが、意外と難しいのです。その理由も併せてお伝えできればと思います。

知能3	非生命材料を使った生命科学の再検討	
	担当者	玉川　浩久　教授
	場所	C120室（工学部C棟1階）
	自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、11:00～11:20 ~~11:30～11:50~~、12:00～12:20、12:30～12:50
	内容	生命科学では、DNA等生命物質を直接操作することが主流となっていますが、非生命物質を用いて生命を模倣応用するという研究もあります。更に、そのような研究を通じて生命科学の持つ問題点を再検討するという研究について概説します。

研究室への行き方（一番簡単な行き方をご紹介します）

知能1



①工学部D棟北側の階段で3階に上がる。
②階段を出て右に進み、左手です。

知能2

①

②

①工学部A棟沿い(外)を直進。
②機械系実験棟の手前を
左(北)に曲がる。

③直進すると右手に建物が見えます。
中に入り、すぐ1階です。

知能3

①受付から工学部D棟1階に入り、そのまま直進。
②突き当り（扉の手前）を右に曲がる。
③扉を2つ通過し、左手です。

物質1

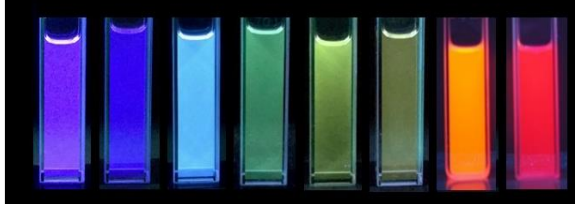
磁石のふしぎ

～ 未来を拓く最先端材料、そのパワーを実感してみよう ～

担当者	嶋 睦宏 教授、山田 啓介 准教授、研究室学生
場所	C721室（工学部C棟7階）
自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、~~11:00～11:20~~ 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
内容	私たちがふだんの生活で何気なく使っている磁石、そんな磁石のいろいろな性質を簡単な実験をしながら楽しく学べます。 大学の研究室で行っている、磁石に関する最先端の研究内容をわかりやすく紹介し、目に見えないほど小さなナノ磁石がもっているパワーを、皆さんに実感してもらいます。

物質2

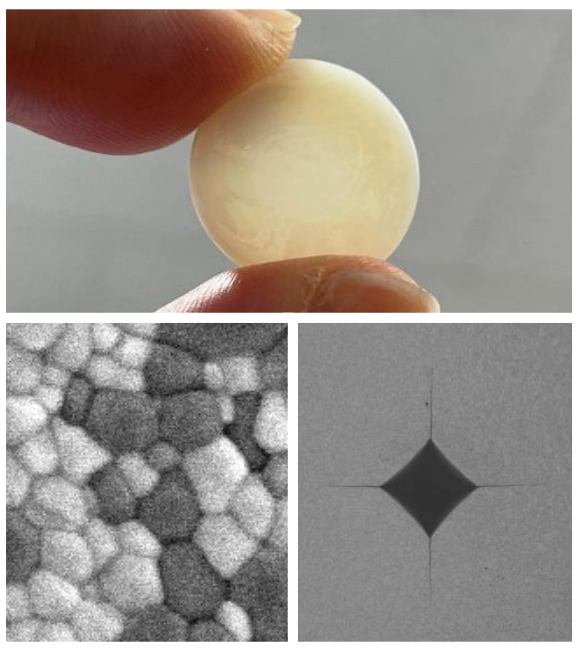
光る有機分子



担当者	船曳 一正 教授、窪田 裕大 准教授、犬塚 俊康 准教授、 研究室学生
場所	F810室、F812室、F813室（工学部F棟8階）
自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
内容	夜店で売られている光るチューブ、コンサートでのケミカルライトなどは化学発光とよばれています。ホタルやホタルイカも化学発光ですが、生き物が光るので、生物発光とも呼ばれています。本見学では、目の前で二つの溶液を混ぜて作れるケミカルライト（化学発光）を観察しましょう。

物質3

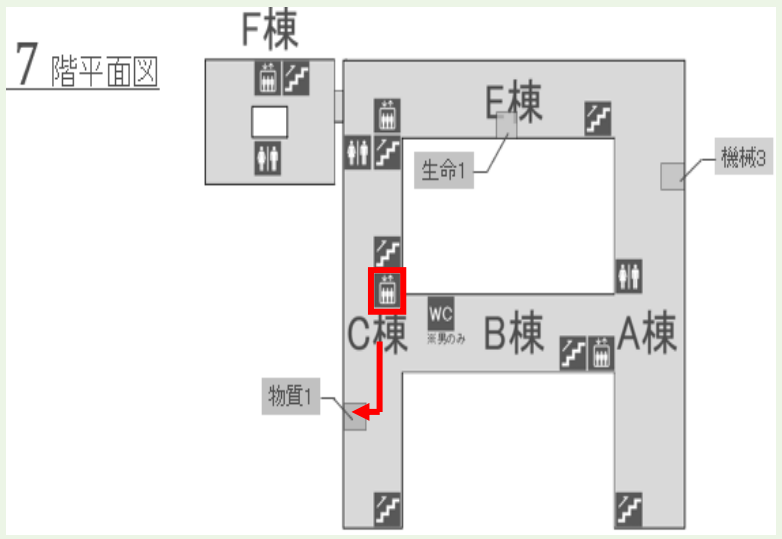
社会に貢献するファインセラミックス



担当者	櫻田 修 教授、吉田 道之 助教、研究室学生
場所	C427室（工学部C棟4階）
自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
内容	石器時代に生まれた焼物の技術が発展してファインセラミックスとなり、今日の機械・環境エネルギー・エレクトロニクス・医療などの幅広い産業分野で使われるようになりました。資源が豊富で環境にやさしいファインセラミックスの多様な性質と作り方について説明し、研究設備の紹介を行います。また、ファインセラミックスの代表的な性質である「硬さ」と「粘り強さ」の測定の実演を行います。

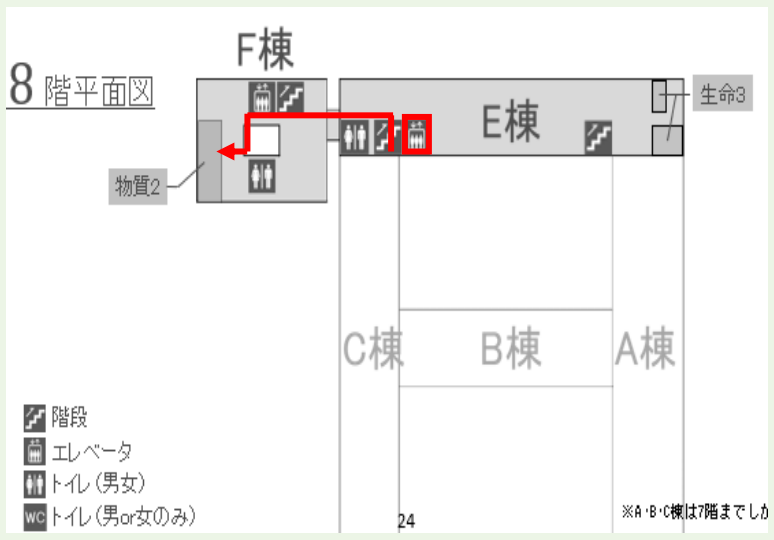
研究室への行き方　（一番簡単な行き方をご紹介します）

物質1



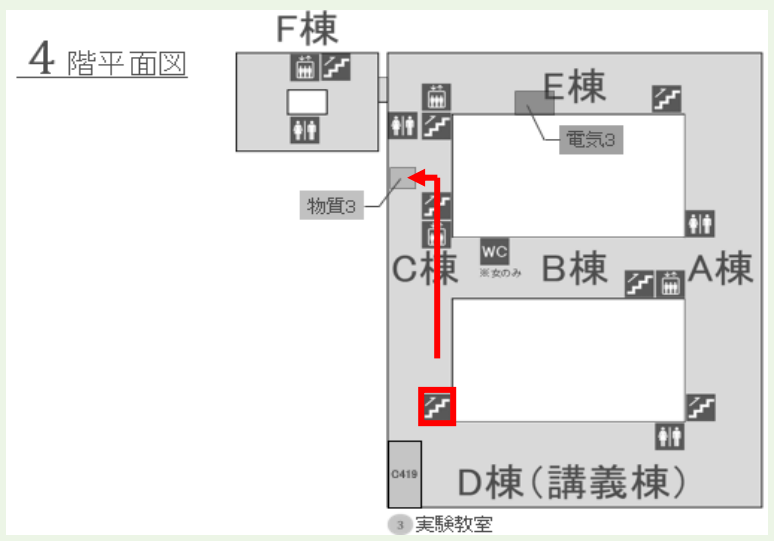
①工学部C棟中央のエレベーターで7階に上がる。
②エレベーターを降りて左に進み、右手です。

物質2



①工学部E棟北側のエレベーターで8階に上がる。
②エレベーターを降り、右手の突き当たりを左に曲がる。
③渡り廊下（階段有）を通過すると、隣の建物に入る。（F棟）
④F棟に入り、正面左手です。

物質3



①工学部D棟北側の階段で4階に上がる。
②階段を出て右に進み、左手です。

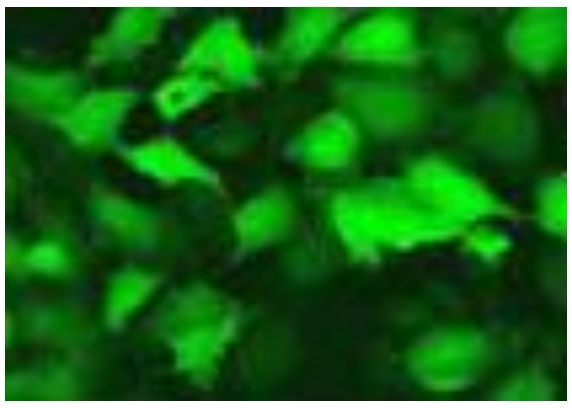
生命1　エヴァとシンクロしてみよう！？

担当者	池田 将 教授、柴田 綾 助教、研究室学生
場所	E720室（工学部E棟7階）
自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、~~11:00～11:20~~ 11:30～11:50、12:00～12:20、~~12:30～12:50~~
内容	低分子医薬品などを化学的に合成する実験の基本操作の一つである「真空ポンプをプラグした汎用型濃縮装置エヴァポレーター(Evaporator)によって、ガラス製ナスフラスコ内の有機溶媒を蒸発させる濃縮操作」を体験(シンクロ)してもらいます。

生命2　細胞につくらせた光るタンパク質をみてみよう

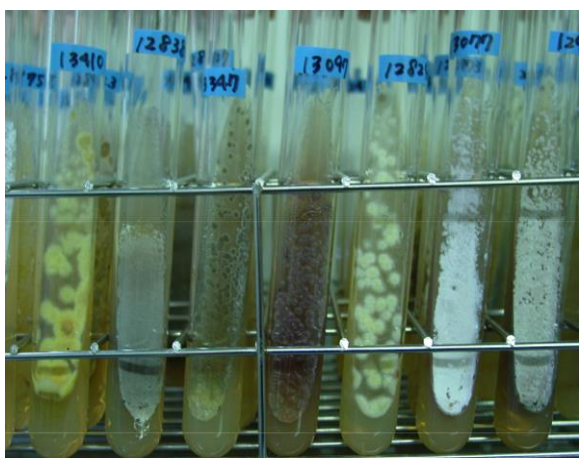
GFPを発現させた

培養細胞の蛍光写真



担当者	大橋 憲太郎 教授、研究室学生
場所	F613室（工学部F棟6階）
自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、~~11:00～11:20~~ 11:30～11:50、~~12:00～12:20~~、12:30～12:50
内容	生物学の基礎研究や薬の開発等に使われる培養細胞の中で、研究室で使用しているものを幾つか紹介します。また、緑色蛍光タンパク質（GFP）を用いて核など細胞内区画を蛍光標識した細胞を観察します。

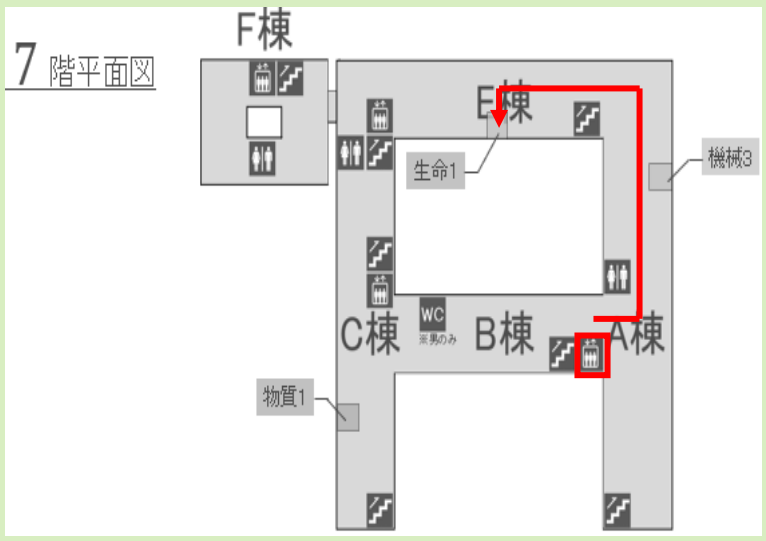
生命3　有用化合物生産の可能性を秘めた微生物を見てみよう



担当者	吉田 豊和 教授、満倉 浩一 准教授、研究室学生
場所	E814室、E821室（工学部E棟8階）
自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
内容	私たちの研究室では、世界に先駆けて新しい酵素活性を示す微生物を見出しています。また微生物から酵素を精製し、特徴解析、遺伝子解析、遺伝子組換え体の作製などを行い、医薬品や化粧品などに含まれる化合物を微生物酵素を利用して効率的に合成することを目指しています。研究室で保有する有用微生物や土壌から分離した微生物を見てみましょう。

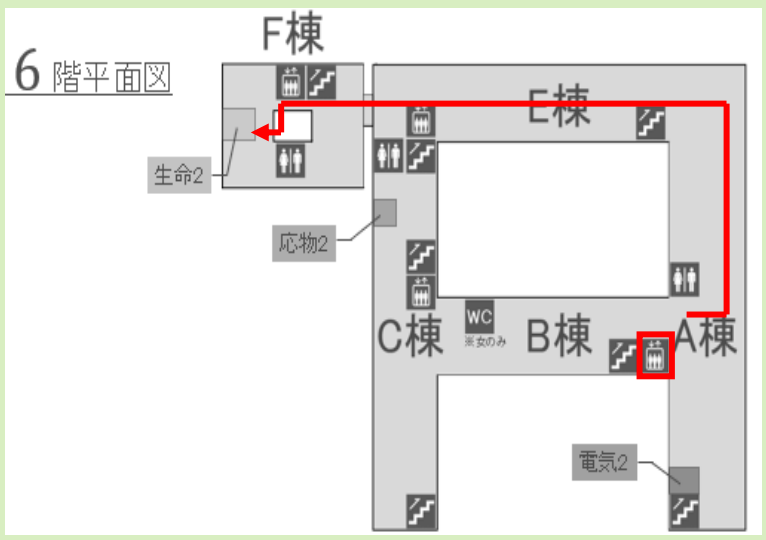
研究室への行き方　（一番簡単な行き方をご紹介します）

生命1



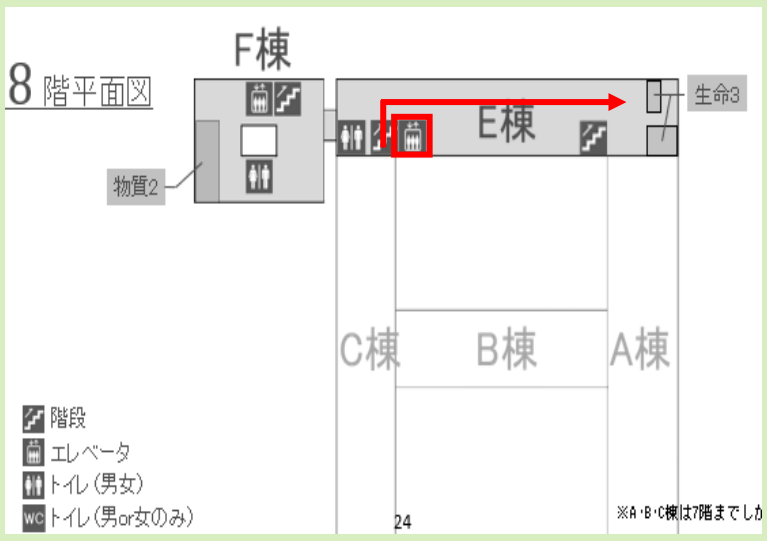
①工学部A棟中央のエレベーターで7階に上がる。
②エレベーターを降り、右手の突き当たりを左に曲がる。
③突き当たりをさらに左に進み、左手です。

生命2

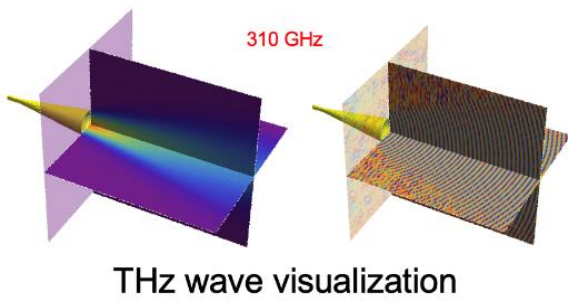


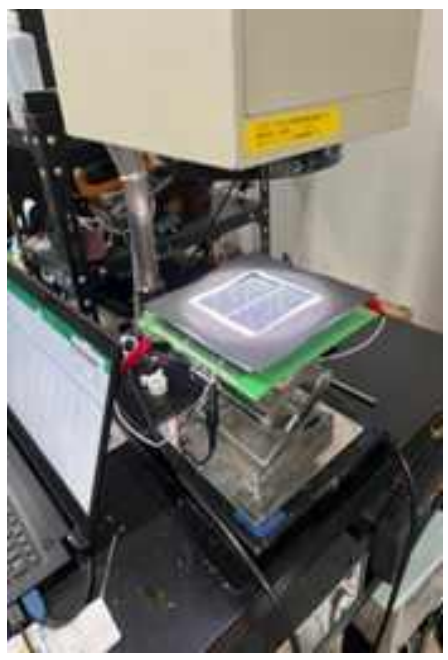
①工学部A棟中央のエレベーターで6階に上がる。
②エレベーターを降り、右手の突き当たりを左に曲がる。
③突き当たりをさらに左に曲がる。
　渡り廊下（階段有）を通過すると、隣の建物に入る。（F棟）
④F棟に入り、正面左手です。

生命3



①工学部E棟北側のエレベーターで8階に上がる。
②エレベーターを降りて右手の突き当たりを、右に曲がる。
③突き当たり左右にあります。

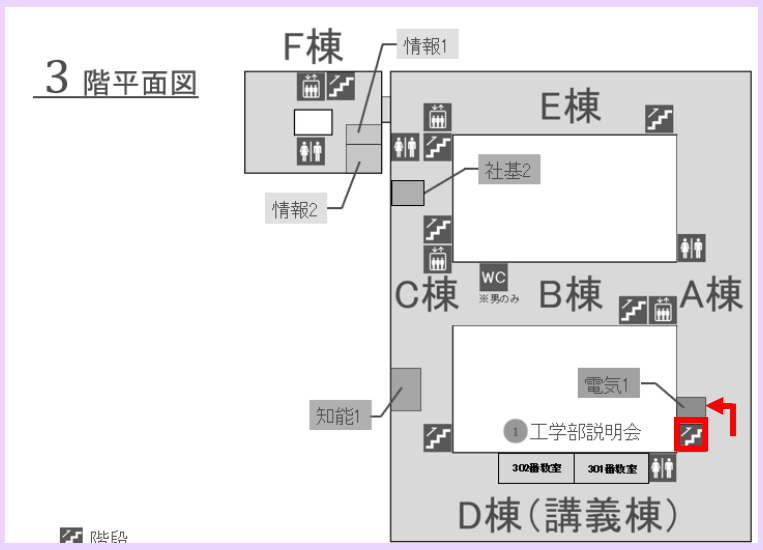
電気1	ミリ波・テラヘルツ波技術	
 THz wave visualization	担当者	久武 信太郎 教授、研究室学生
	場所	A311室（工学部A棟3階）
	自由見学対応時間	10:00～10:20、~~10:30～10:50~~、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
	内容	当研究室は、これまで周波数が高すぎて人類がうまく活用できなかったミリ波・テラヘルツ波技術とフォトニクス技術(光通信技術）とを有機的に融合することで、既成概念を超える新技術を創出し、この独自技術に基づく新研究領域の開拓に挑戦しています。低周波・高周波機器、光領域の様々な測定機器等を駆使しながら独自技術に基づき世界初・世界最高性能を実現している現場をご紹介します。

電気2	太陽電池作製施設見学	
	担当者	吉田 憲充 准教授、傍島 靖 准教授、研究室学生
	場所	A612室（工学部A棟6階）
	自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
	内容	現在の主な太陽電池材料の大部分はシリコンですが、性能向上をめざしたペロブスカイト半導体の利用が注目されています。ここでは、ペロブスカイト太陽電池の作製施設および評価施設の見学をしていただき、大学での太陽電池研究の一端を感じていただきます。

電気3	不思議な石ころ（強誘電体）	
	担当者	大和 英弘 准教授
	場所	E422室、423室（工学部E棟4階）
	自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
	内容	「強誘電体」はあまり知られていませんが、その特性により様々なところで利用されています。コンデンサ材料、圧電着火装置、超音波診断装置（エコー）、魚群探知機、インクジェットプリンターのノズル制御、圧電振動ジャイロ素子等挙げればきりのないほど、身の回りで使われています。この不思議な石ころについて、知りたいと思いませんか？

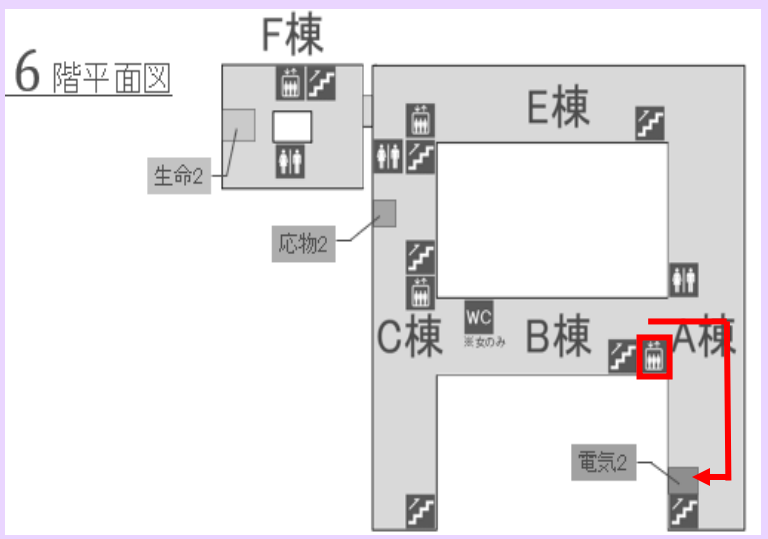
研究室への行き方　（一番簡単な行き方をご紹介します）

電気1



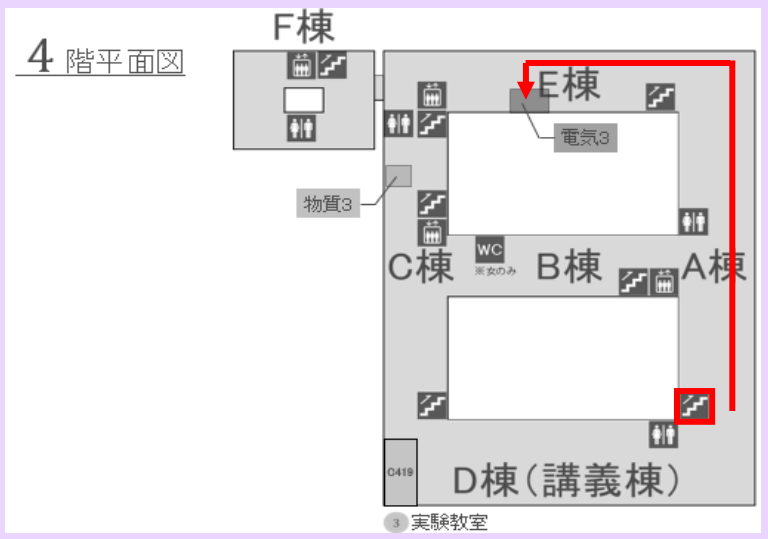
①工学部A棟1階の、受付入ってすぐ右手の階段で3階に上がる。
②階段を出て、すぐ左手です。

電気2



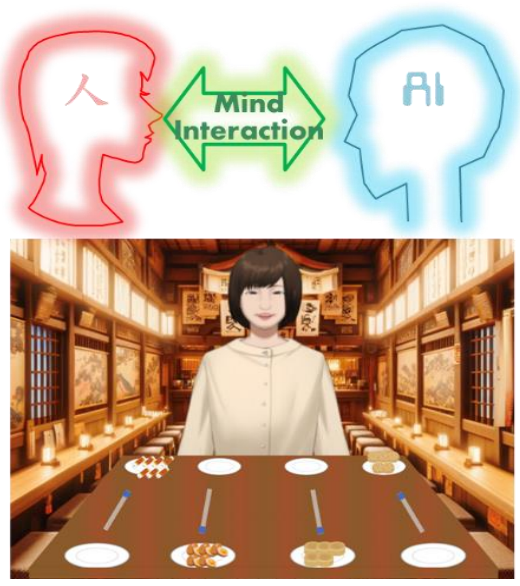
①工学部A棟中央のエレベーターで6階に上がる。
②エレベーターを降りて右手の突き当たりを、右に曲がる。
③直進し、右手です。

電気3



①工学部A棟1階の、受付入ってすぐ右手の階段で4階に上がる。
②階段を出て左に進み、突き当たりをさらに左に曲がる。
③直進し、左手です。

情報1　心を持つＡＩ、心を読むＡＩ

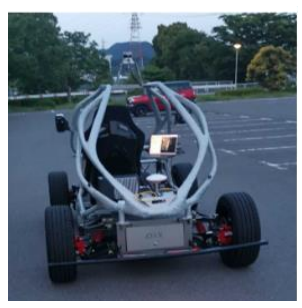


担当者	寺田　和憲　教授、研究室学生
場所	F306室（工学部F棟3階）
自由見学対応時間	10:00～10:20、~~10:30～10:50~~、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、~~12:30～12:50~~
内容	ＡＩ（人工知能）は人の脳内の情報処理を模した計算プログラムです。近年のＡＩの発展はめざましく、自律性を持ち、人の能力を上回るＡＩが次々に発表されています。そのようなＡＩと人との本質的な違いは何でしょうか？ＡＩは人のような心を持つのでしょうか？また、落ち込んでいる友達に共感してなぐさめるＡＩ（心を読むＡＩ）が実現できるのでしょうか？本見学では、心とは何かについて情報科学の視点から説明するとともに、ＡＩ研究が人の心をどのように計算プログラムとして実現しているかについて紹介します。

情報2　バーチャルリアリティの研究とは？

担当者	木島　竜吾　准教授、研究室学生
場所	F307室-308室（工学部F棟3階）
自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
内容	バーチャルリアリティとは、人間が体ごとコンピューターが作り出す世界にすっぽりと入り込む体験を作り出す技術です。当研究室では人工的な体験がユーザーに引き起こす心理的・生理的反応や新たな視覚体験を産むディスプレイ技術を研究しています。この見学では実際に現在の、あるいは少し未来のVRを体験するとともに、研究の先端を解説します。

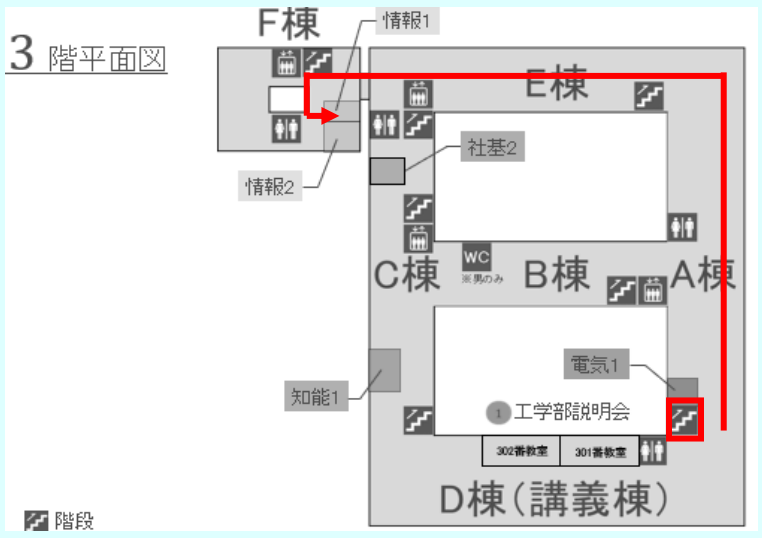
情報3　自動運転車両と自律移動ロボットに関する技術紹介



担当者	カルバヨ　セグラ　アレックサンダー　准教授、研究室学生
場所	応用生物科学部棟南側の空き地（旧テニスコート）
自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、~~12:00～12:20~~、~~12:30～12:50~~
内容	自動運転車や自律移動ロボットの基本概念と技術について説明します。その中には、自動運転車や複数ロボットの実際のデモ走行も含まれます。また、自動運転車両の自己位置推定、物体検出と識別、障害物回避、ナビゲーション、および制御といったいくつかの機能を実演します。見学の参加者は、3次元LiDAR（レーザー測距）、カメラ、GNSS（全地球測位システム）など、自動運転車の基本的なコンポーネントとそれらのデータについて詳細に理解することができます。※雨の場合はE522室（工学部E棟5階）で実施します。

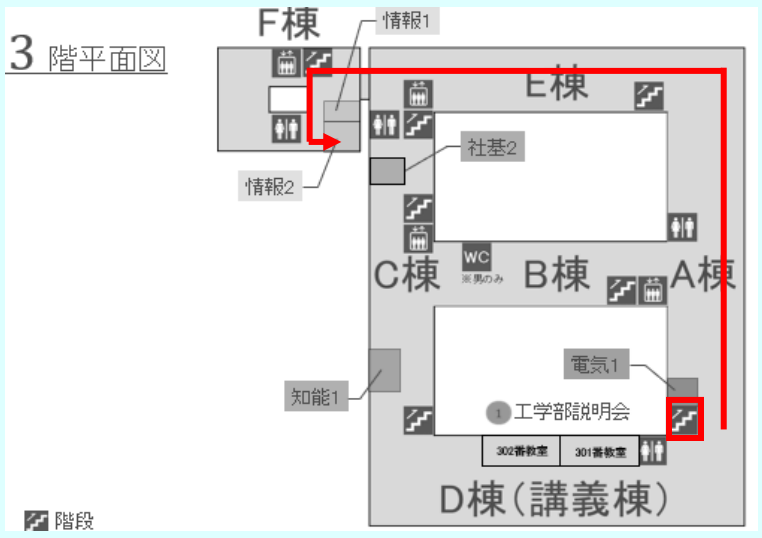
研究室への行き方　（一番簡単な行き方をご紹介します）

情報1



①工学部A棟1階の、受付入ってすぐ右手の階段で3階に上がる。
②階段を出て左に進み、突き当たりをさらに左に曲がる。
③そのまま直進し、渡り廊下を通過すると隣の建物に入る。（F棟）
④F棟に入り、すぐ左手です。

情報2



①工学部A棟1階の、受付入ってすぐ右手の階段で3階に上がる。
②階段を出て左に進み、突き当たりをさらに左に曲がる。
③そのまま直進し、渡り廊下を通過すると隣の建物に入る。（F棟）
④F棟に入り、すぐ左手です。

情報3

※工学部の玄関（受付）から徒歩約3分！
※雨の場合はE522 室で実施します。（P24参照）

（工学部棟前）　（応用生物科学部棟前）

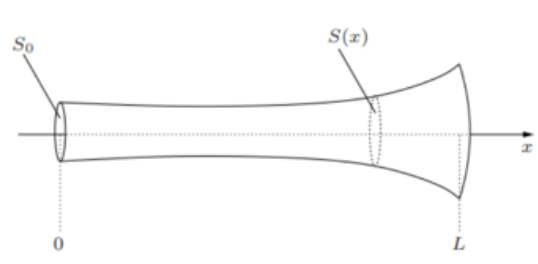
←工学部棟（受付）

①工学部棟の前を南に直進。　②突き当たりを左に曲がり、道なりに進む。　③突き当たりを右に曲がる。　④直進し、右手です。

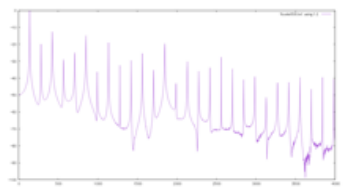
応物1　電波望遠鏡をうごかしてみよう

担当者	佐野 栄俊 准教授、高羽 浩 准教授、村瀬 建 助教、 柘植 紀節 G-YLC特任助教、泉 奈都子 特任研究員、研究室学生
場所	岐阜大学工学部 宇宙電波観測所（宇宙科学研究室）
自由見学対応時間	~~10:00～10:20~~、10:30～10:50、11:00～11:20 11:30～11:50、~~12:00～12:20~~、12:30～12:50
内容	岐阜大学構内に設置された「11-m 電波望遠鏡」を用いて、宇宙空間や天体から放射されるセンチ波（電波）を観測することで、星の誕生や終焉の仕組みを研究しています。見学ツアーでは、電波望遠鏡の動く仕組みを理解してもらうため、パソコンを使って望遠鏡を操作してもらいます。また、宇宙からくる電波を観測することでどのようなことがわかるかなど、天文学研究の最前線についてもお話しします。

応物2　数理科学の話題の紹介



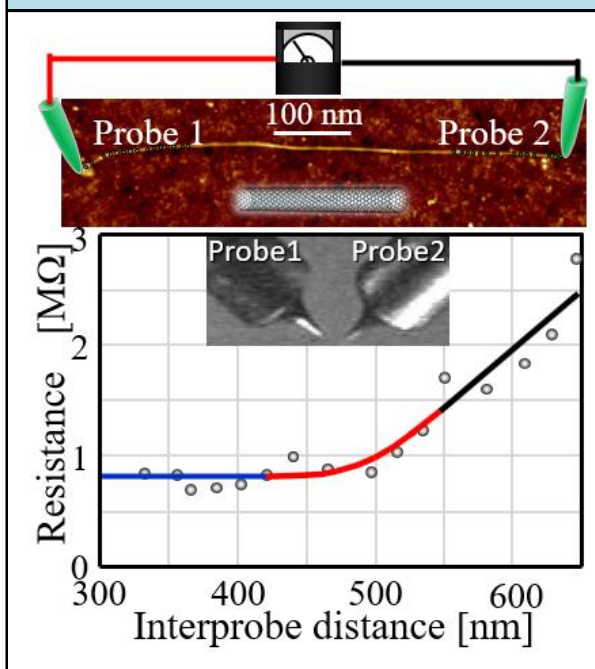
$$S(x) = Ae^{c1x-c2} + 1 - Ae^{-c2}$$



引用：S.Bilbao, "DIRECT SIMULATION FOR WIND INSTRUMTENT SYNTHESIS." 2008

担当者	近藤 信太郎 准教授、加藤 睦也 准教授
場所	C628室（工学部C棟6階 数学図書室）
自由見学対応時間	10:00～10:20、10:30～10:50、11:00～11:20 ~~11:30～11:50~~、~~12:00～12:20~~、~~12:30～12:50~~
内容	担当者２名が、数理科学の分野に関する研究や勉強に関する話題紹介を行います。ひとつは、卒業研究でクラリネットの数理モデルの研究を行った話について、卒業研究がどのように進んだのかの経験談を紹介するものです。もうひとつは、高校までの数学と大学からの数学の違いについて、まずは簡単な例をひとつ紹介し、そこから現代数学へどのように繋がるのかをお話ししたいと思います。

応物3　知ってそうで知らない電気抵抗の世界



担当者	久保 理 教授、研究室学生
場所	A533室（工学部A棟5階）
自由見学対応時間	~~10:00～10:20~~、~~10:30～10:50~~、~~11:00～11:20~~ 11:30～11:50、12:00～12:20、12:30～12:50
内容	最近よく聞く半導体とは、「半導体」という材料を使った小さな装置（デバイス）のことを指します。本公開では、素材としての半導体のおもしろさについて紹介します。また、本研究室で進めているナノサイズの新しい半導体材料の研究や、その電気抵抗測定から見つかった特有の現象について、実演を交えながら紹介します。

研究室への行き方　（一番簡単な行き方をご紹介します）

応物1

※工学部の玄関（受付）から徒歩約5分！

（工学部棟前）

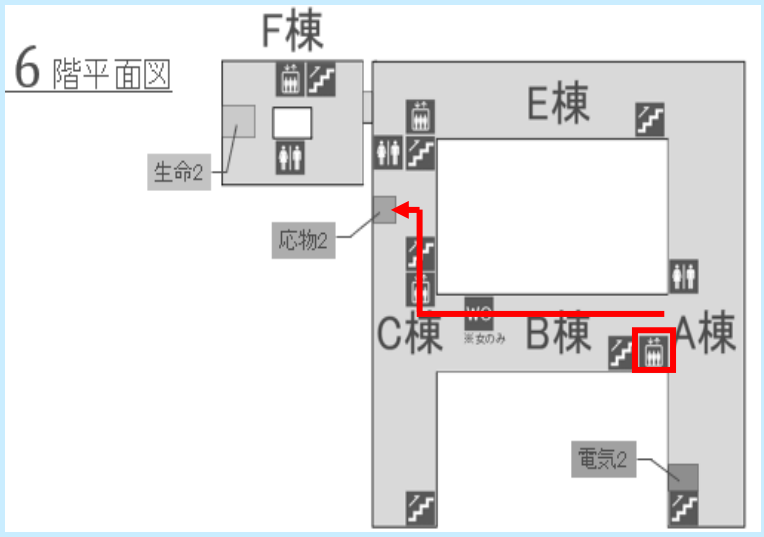
（全学共通教育棟前）

（体育館前）

①工学部棟の前を北へ真っすぐ進む。
　全学共通教育棟や体育館前を通過し、さらに直進。

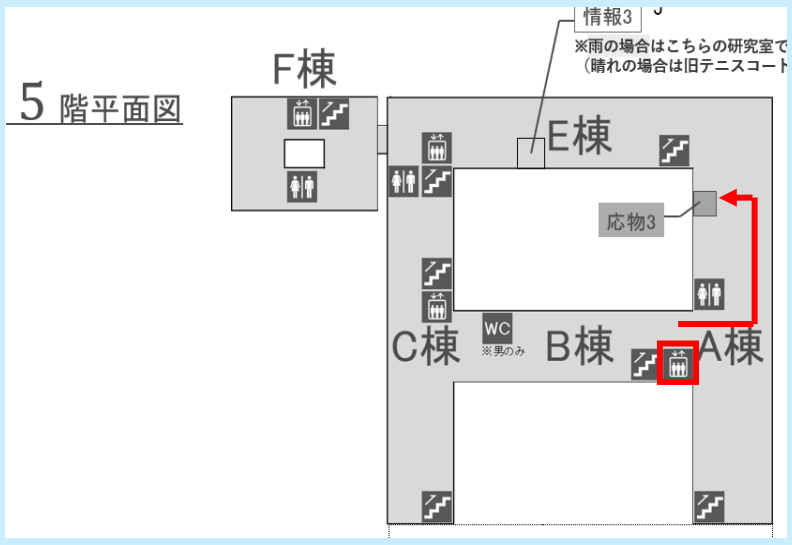
② 正面に見えます。

応物2



①工学部A棟中央のエレベーターで6階に上がる。
②エレベーターを降りて左に進む。
③突き当たりを右に曲がり、左手です。

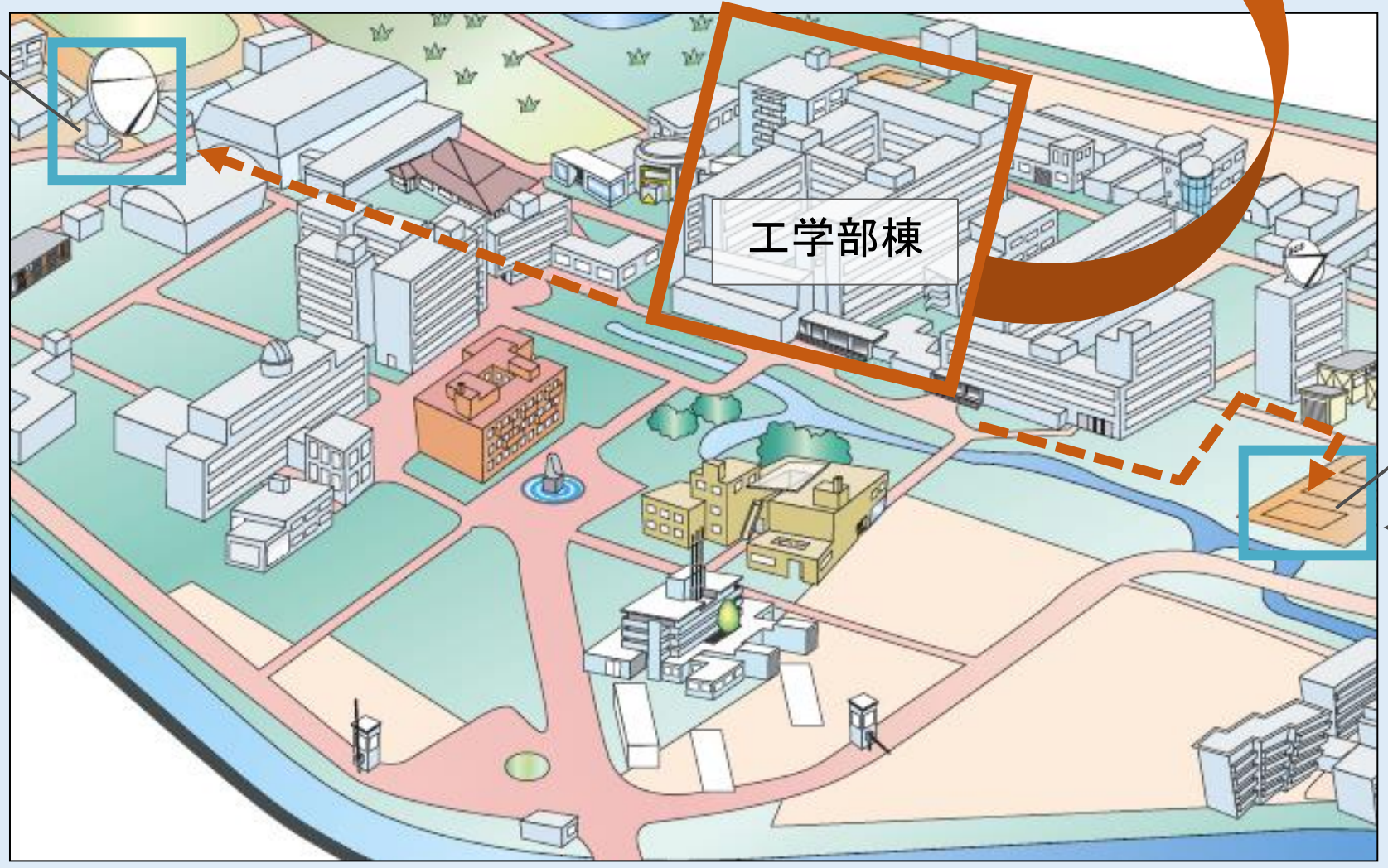
応物3



①工学部A棟中央のエレベーターで5階に上がる。
②エレベーターを降りて右手の突き当たりを、左に曲がる。
③直進し、左手です。

研究室等配置図

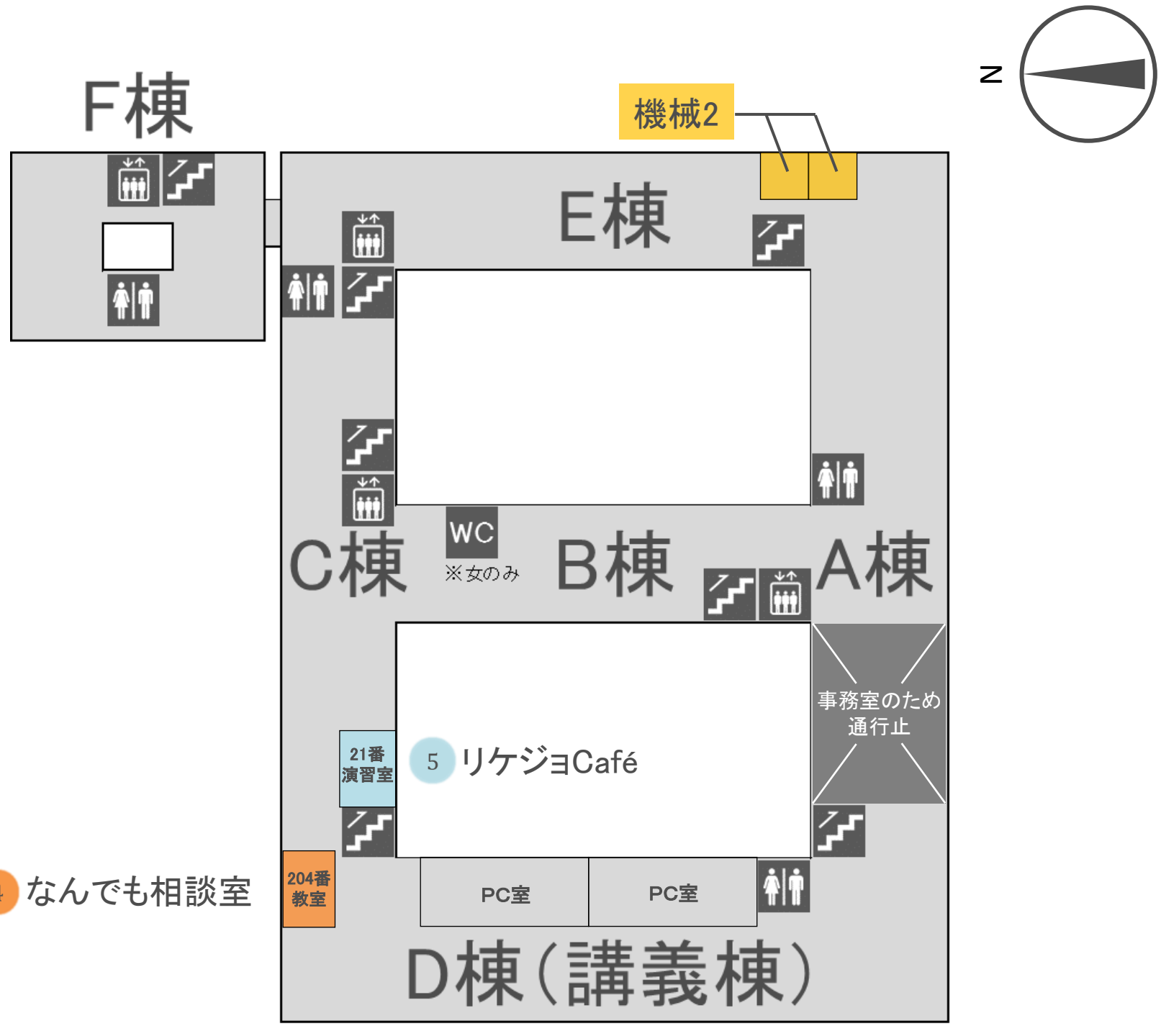
1階平面図 兼 配置図



階段
エレベータ
トイレ（男女）
WC トイレ（男or女のみ）

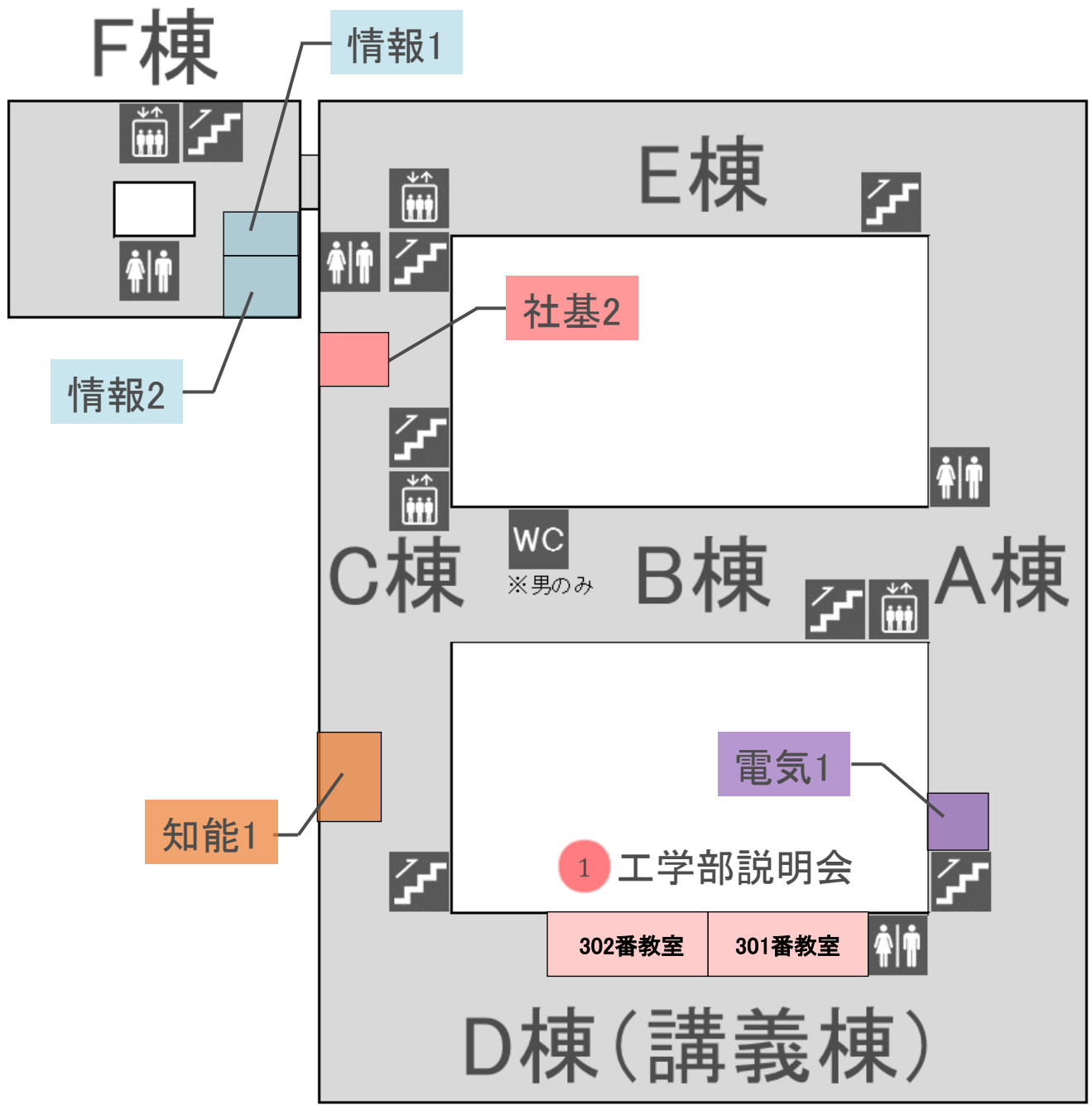
※雨の場合はE522で
実施します。

2 階平面図



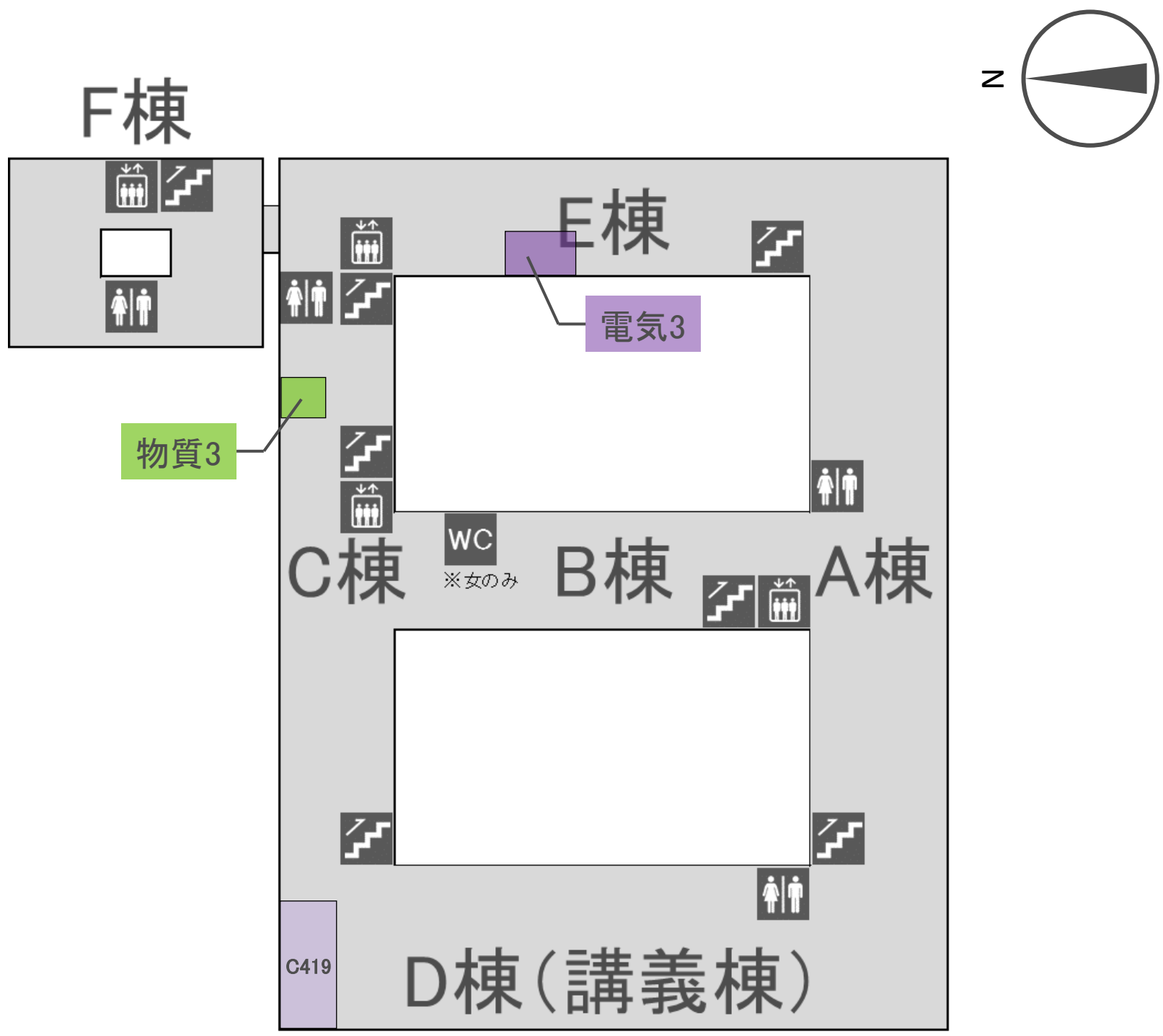
4 なんでも相談室

3 階平面図



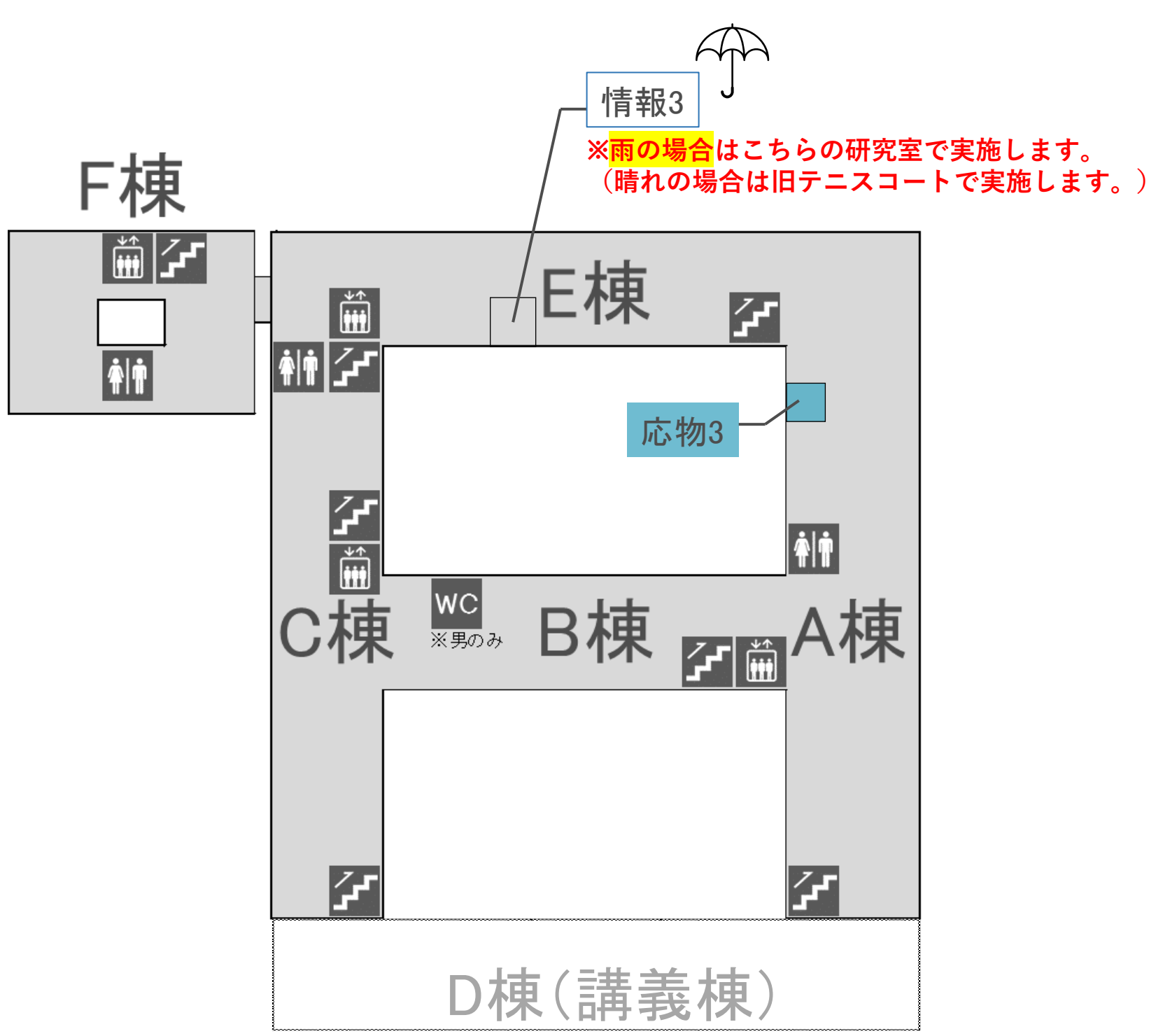
階段
エレベータ
トイレ（男女）
WC トイレ（男or女のみ）

4 階平面図



3 実験教室

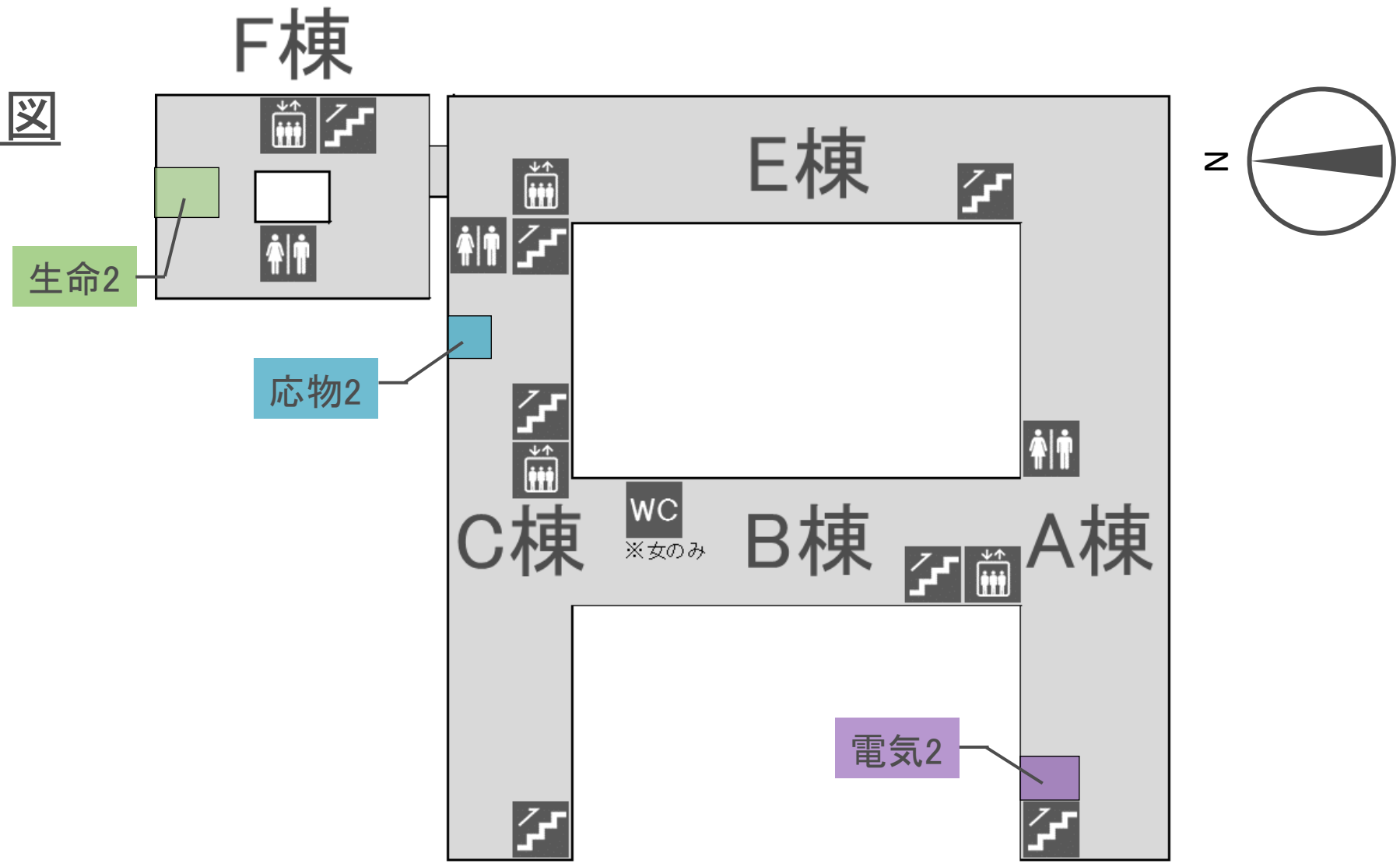
5 階平面図



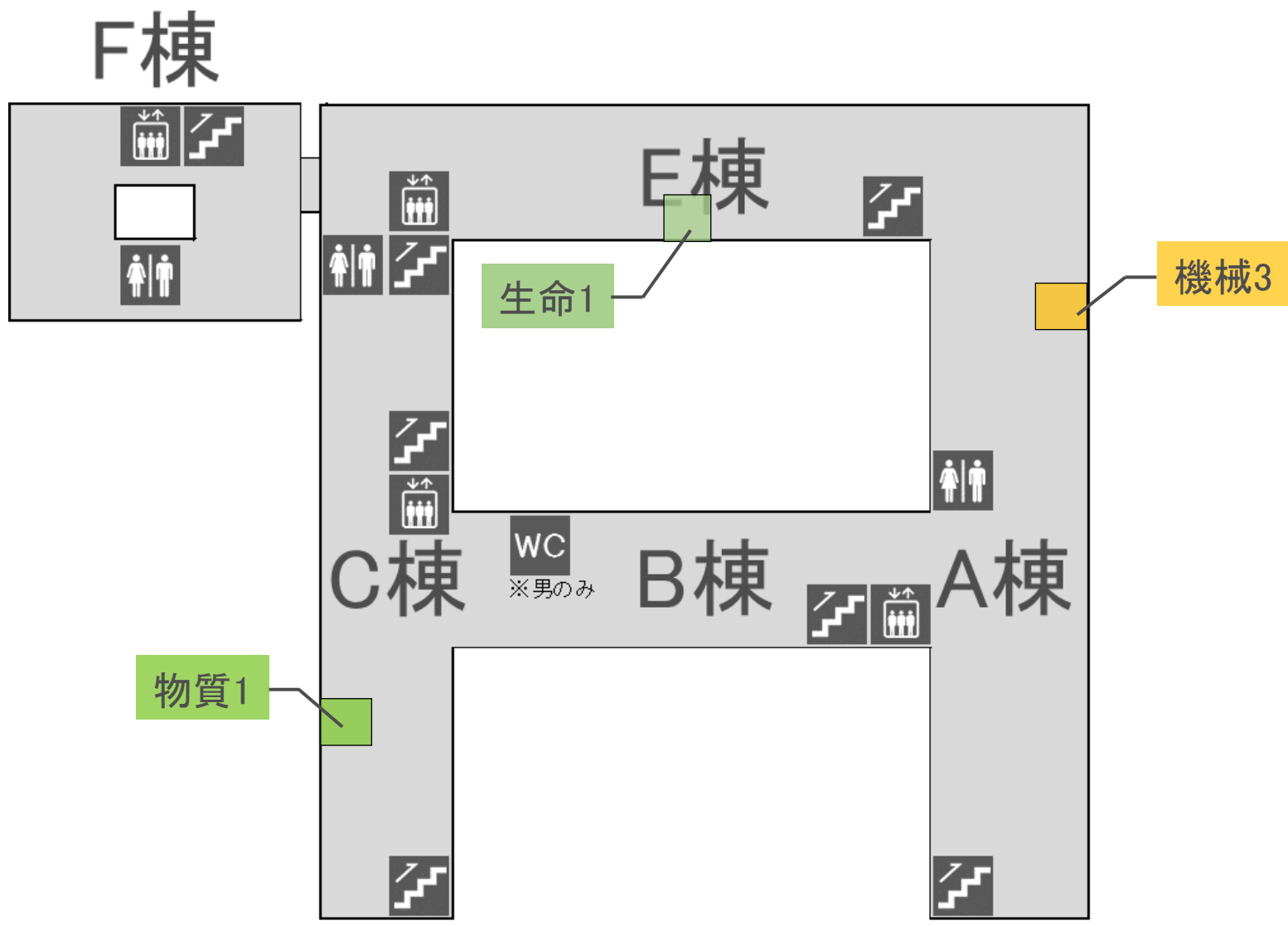
階段
エレベータ
トイレ（男女）
WC トイレ（男or女のみ）

※D棟（講義棟）は4階までしかありません。

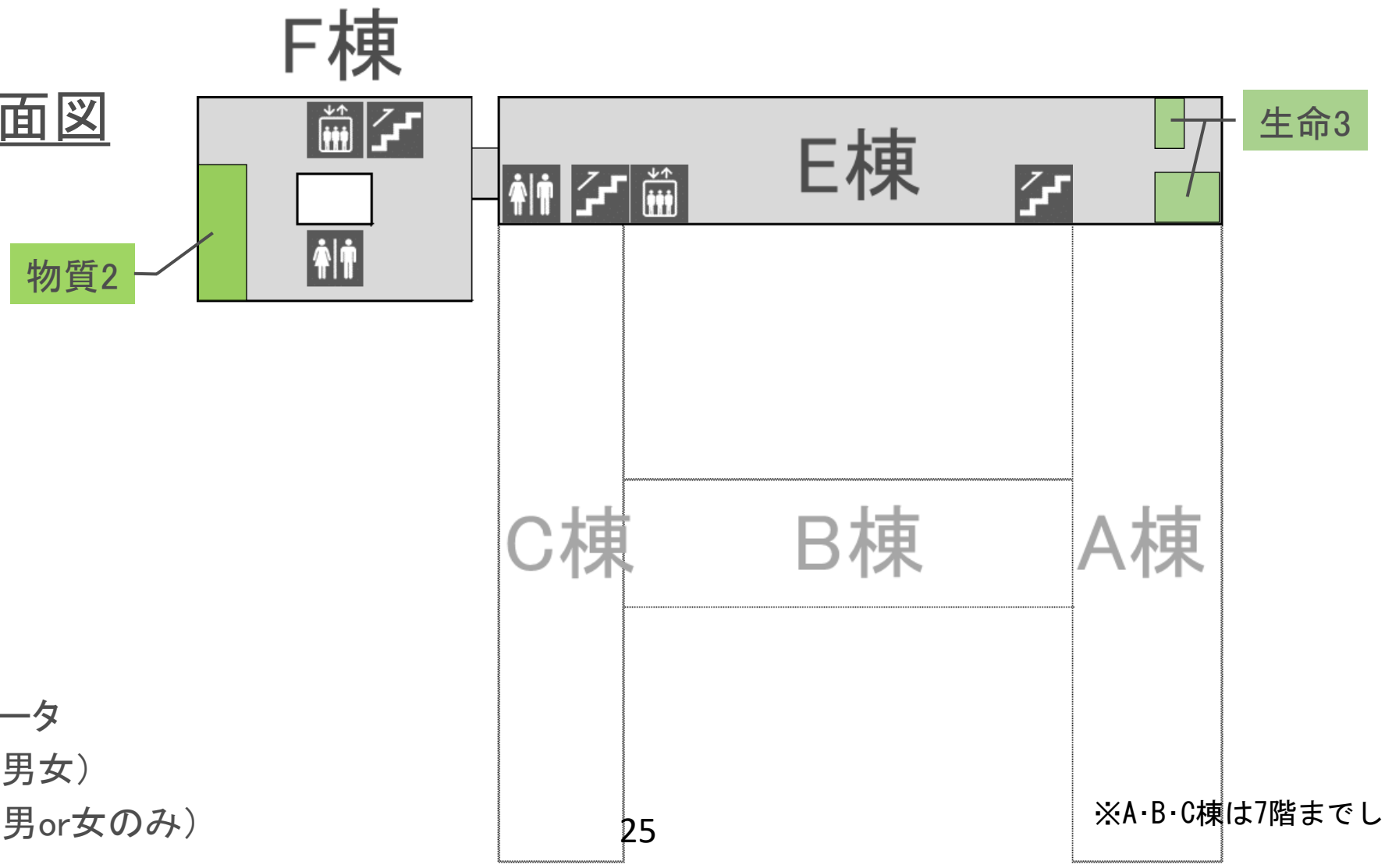
6 階平面図



7 階平面図



8 階平面図



階段
エレベータ
トイレ（男女）
WC トイレ（男or女のみ）

※A･B･C棟は7階までしかありません。

＜学内案内図＞

N
宇宙電波観測所
航空宇宙生産技術開発センター
第二食堂
機械系第1実験棟
土木系実験棟
工学部棟
旧テニスコート
岐阜大学
バス停
第一食堂